



# 株主の皆様へ

## 2019年度報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

### 目次

社長インタビュー	01
ESG経営	03
当社グループの展開	05
連結財務ハイライト・株式の状況	13
会社概要・株主メモ	14

都市に豊かさと潤いを



**三井不動産**  
MITSUI FUDOSAN

## 持続可能な社会の実現を目指し ESG課題の解決やSDGsの達成に貢献



代表取締役社長

菅田正信

**Q** 当期(2019年4月1日~2020年3月31日)の事業環境、また今後の経済の見通しについてお聞かせください。

**A** 当期の日本経済は、総じて緩やかな回復が続きましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響に伴い、年度末にかけて状況が一変し、極めて厳しい状況となりました。今後も新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞の長期化により、世界経済がさらに下振れすることが予想され、極めて厳しい状況が続くものと見込まれます。

当期は、総じて緩やかな回復が続きましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響に伴い、年度末にかけて状況が一変し、世界経済は急速に悪化しており、日本経済においても、イベントおよび外出自粛等の動きにより、個人消費が急速に減少し、外食、観光および交通をはじめとした幅広い産業が打撃を受け、企業収益も大幅に悪化するなど、極めて厳しい状況となりました。

当不動産業界におきましても、オフィス賃貸事業については、空室率は極めて低水準で推移し、募集賃料も上昇傾向が継続しましたが、足下では、企業業績への不透明感やテレワークの促進によるオフィスワーカーの働き方の変化などにより、オフィス需要への影響が懸念される状況となりました。商業施設賃貸事業およびホテル施設運営事業については、人々の移動等が大きく制限されたことにより、売上等が大幅に下振れする結果となりました。また、不動産投資事業については、緩和的な金融環境のなかで多様な資産の取得が進み、拡大傾向が続きましたが、世界的な経済活動の停滞により金融市場に動揺が見られ、Jリート銘柄の投資口価格が下落するなど、厳しい事業環境となりました。

今後につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞の長期化により、世界経済がさらに下振れすることが予想され、日本経済においても極めて厳しい状況が続くものと見込まれます。

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた今後の具体的な取り組み方針について教えてください。

**A** 新型コロナウイルス感染症という世界的な危機に対し、早期収束に向けた感染拡大の防止を当社グループの最優先の課題と認識し、国民の命と健康を守る政府の取り組みに率先して協力するとともに、新型コロナウイルスと共存する「ウィズコロナシフト」を各事業において構築し、感染防止対策を徹底しつつ、事業活動を徐々に再開・正常化するための取り組みを、テナントをはじめとする様々なステークホルダーと一体となって推進することによって、企業の社会的責任を十分に果たし、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症という世界的な危機に対し、早期収束に向けた感染拡大の防止を最優先の課題と認識し、国民の命と健康を守る政府の取り組みに率先して協力してまいります。

また、現時点においては、新型コロナウイルスのワクチンや治療薬が開発されておらず、収束には一定の時間がかかることが想定されるため、経済活動の再開にあたりましては、新型コロナウイルスと共存する「ウィズコロナシフト」を各事業において構築し、感染防止対策を徹底しつつ、事業活動を徐々に再開・正常化するための取り組みを、テナントをはじめとする様々なステークホルダーと一体となって推進することによって、企業の社会的責任を十分に果たし、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

感染拡大が収束した後、テレワークの促進、住宅ニーズの変容およびEコマース事業分野の伸長など、人々のくらし方や働き方が構造的に変化することも想定し、デジタルトランスフォーメーションを積極的に加速するとともに、デジタル技術では生み出すことができない、人との出会い・自然とのふれあいに加え、健康や安全に配慮したリアルな空間の価値を高めることで、次なる飛躍に向けた施策を実施し、事業の競争力を一層高めてまいります。

そのためにも、当社グループが掲げる「リアルエステート・アズ・ア・サービス」、すなわち、「不動産をお客様にモノとしてではなくサービスとして提供する」という考えのもと、新型コロナウイルス感染症が収束した後の新しい働き方、くらし方を的確に捉えた「ビジネスライフやくらしの提供」にも積極的に取り組むことが重要だと考えております。

これらの様々な取り組みを通じて、当社グループは、グループ長期経営方針「VISION 2025」の達成に向け、「街づくりを通して、持続可能な社会の構築を実現」、「テクノロジーを活用し、不動産業そのものをイノベーション」、「グローバルカンパニーへの進化」をビジョンに掲げ、引き続き「顧客志向の経営」、「ビジネスイノベーション」、「グループ経営の進化」の3つの基本戦略の実践による価値創造に取り組み、ESG課題の解決やSDGsの達成にも貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

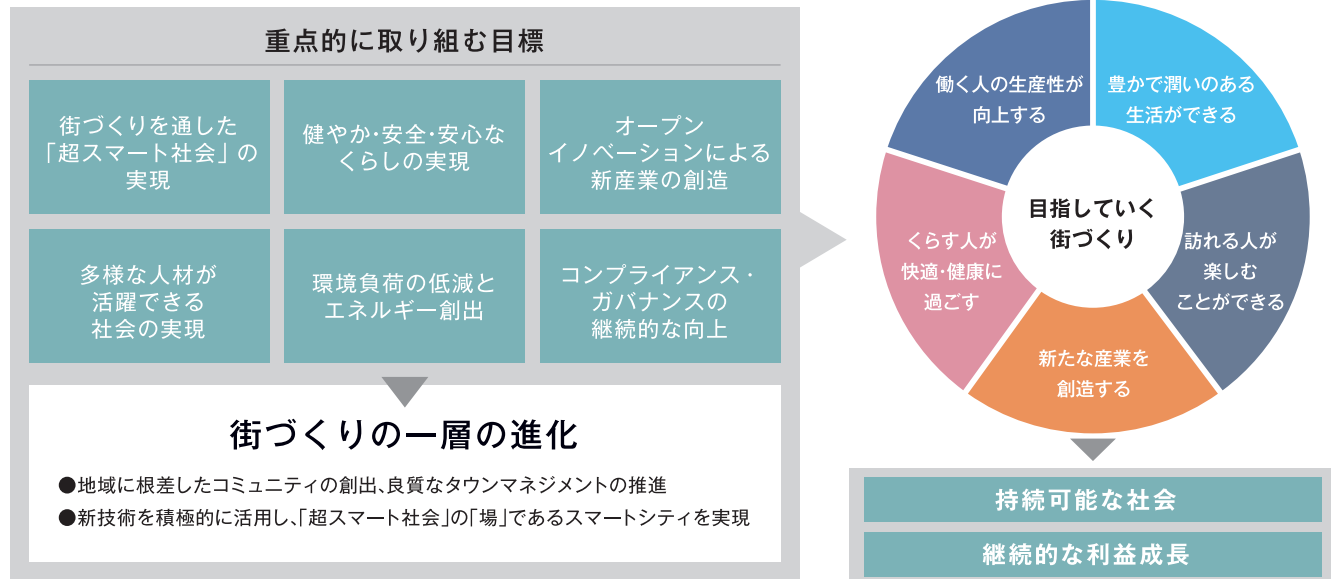
# ESG 経営

## 新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

当社グループは、新型コロナウイルス感染症という世界的な危機に対し、早期収束に向けた感染拡大の防止を最優先の課題と認識し、国民の命と健康を守る政府の取り組みに率先して協力することによって、企業の社会的責任を十分に果たし、商業施設およびホテルの休館、当社保有商業施設の賃料減免、医療従事者や日本橋エリア店舗への支援などの貢献策を実施するなど、ステークホルダーとのより一層堅固な関係を築きながら、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

## 三井不動産グループのESG経営の考え方

当社グループは、継続的な価値創造を実現するため、E(環境)・S(社会)・G(ガバナンス)を重要な経営課題と位置づけ、2018年5月に発表したグループ長期経営方針「VISION 2025」において、重点的に取り組むべき6つの目標を掲げました。これらに取り組むことで街づくりを一層進化させ、「持続可能な社会」と「継続的な利益成長」の実現を目指してまいります。



## SDGs、Society5.0とのかかわり

当社グループは、グループ・ステートメント「都市に豊かさや潤いを」の基本理念のもと、企業活動、街づくりを通して持続可能な社会の実現に貢献してきました。これからも、重点的に取り組むべき6つの目標を通して、SDGsの目標達成に寄与してまいります。また、政府が掲げる第5期科学技術基本計画のもと、「超スマート社会」の実現を目指しています。イノベーションが先導するこの社会改革は「Society5.0」と呼ばれていますが、当社グループは、テクノロジーを最大限に活用し、不動産業そのものをイノベーションしていくことにより、「超スマート社会」の実現に貢献してまいります。



## 「豊洲スマートエネルギープロジェクト」始動



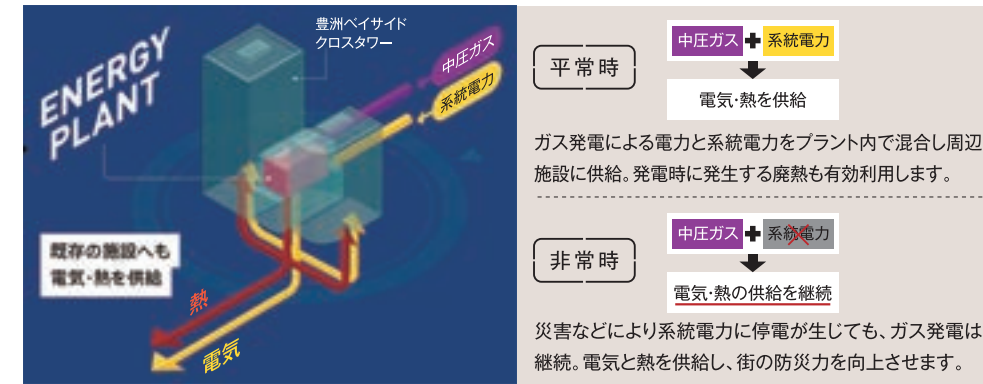
これまで日本橋を中心に進めてきた周辺地域への電気・熱供給事業の取り組みをさらに一步先へ前進

当社と東京ガス株式会社が共同で設立した「三井不動産TGスマートエナジー株式会社」による、開発区域および開発区域外の「豊洲センタービル」を供給対象とした、スマートエネルギープロジェクト「豊洲エネルギーセンター」が4月1日より稼働開始いたしました。開発区域外にも送配電する「特定送配電事業」の実施は、当社グループとしては日本橋エリアに次いで二番目の事例です。本事業では電気と熱の地産地消を行なうことで、環境にやさしく、災害に対して強靱な街に進化させる取り組みであり、都市の安心・安全の確保と環境負荷の低減を行ない、持続可能な社会の実現を目標とするSDGsの達成に貢献いたします。当社は、日本橋・豊洲に続き他エリアにおいても、地域の特性に応じたスマートエネルギープロジェクトに取り組み、レジリエントでエコフレンドリーな街づくりを国内外に向けて発信してまいります。

※自らが維持、運用する送電用および配電用の電気工作物により、特定の供給地点において小売供給又は小売電気事業を行なうことをいいます。



「豊洲ベイサイドクロスタワー」外観 (東京都江東区)



「豊洲スマートエネルギープロジェクト」エネルギーフロー図



電気・熱の供給エリア

## 「RE100」への加盟

当社グループは、事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標とする国際的なイニシアチブ「RE100」に加盟しております。そして、RE100地域パートナーであるJCLP (Japan Climate Leaders' Partnership)の正会員として気候変動に対して取り組んでおります。

## 気候関連財務情報開示タスクフォース「TCFD」に賛同

当社グループは、企業などに対して気候変動関連リスクと機会に関する情報開示を推奨する気候関連財務情報開示タスクフォース「TCFD」の提言に賛同しております。そして、TCFDに賛同している日本企業が集う「TCFDコンソーシアム」の会員として活動しております。



## オフィスビル 「その先の、オフィスへ」～三井のオフィス～

「持続性と安心」、「快適性と効率性」、「広がりと革新」を活動の軸に、『三井のオフィス』に集う数十万人、数千社のお客様が、単に「働く」だけでなく、様々なOn Time/Off Timeを過ごし、集う、そんな“新しい生活”の場を提供いたします。

### 大規模複合開発「Otemachi One」2020年2月竣工

「三井物産」と先進的な街づくりを進める「三井不動産」とが  
2社の知見と実績を融合させた大規模複合開発

大手町における大規模複合開発の街区名称を「Otemachi One」に決定いたしました。グローバルに多様な事業を展開する三井物産株式会社と先進的な街づくりを進める当社がそれぞれの知見と実績を融合させた大規模複合開発で、最先端のオフィス、ホール、カンファレンス、商業施設、ホテル、そして大規模緑地広場を備えた、大手町エリアでは最大級の開発です。地下鉄のコンコースと直結する「Otemachi One」の地下に位置する、商業店舗の連なる「Otemachi One Avenue」を中心に、多様な飲食店、ランニングステーションやクリニックモールといったサービス店舗など30店舗が出店いたします。



「Otemachi One Garden」



「Otemachi One」(東京都千代田区)

### 「ワークスタイリング日本橋三井タワー」にて会員企業との『共創』を加速

ワークスタイリング会員企業500社 登録者数10万人を超え 50拠点へ拡大

法人向けシェアオフィス「ワークスタイリング」は、会員企業と『共創』した新たな旗艦拠点として、法人向けのフレキシブルサービスオフィス「FLEX」を併設した「ワークスタイリング日本橋三井タワー」を2020年1月にオープンいたしました。今後も、会員企業のビジネスの成長や新たな価値創造につながる場づくりに積極的に取り組んでまいります。ワークスタイリングは2017年4月にサービスを開始し、ワークスペースという単なる場の提供にとどまらない高付加価値型シェアオフィスサービスが評価されております。会員企業数500社、登録会員数10万人を超え、利用者のニーズの高まりを踏まえ、2019年度末時点で50拠点体制に拡大してまいりました。



「ワークスタイリング日本橋三井タワー」(東京都中央区)

## その先の、オフィスへ

三井のオフィス

## 商業施設 「Growing Together」～ひとりひとりの彩られた時間のために～

街、そしてその街に住む人とともに成長していくことで、街の一部として暮らしの中に溶け込み、都市に豊かさと潤いをもたらすコミュニティを創造いたします。

### 「MIYASHITA PARK」2020年オープン\*

立体都市公園として渋谷周辺エリアをつなぐ全長約330mの低層複合施設が誕生



「MIYASHITA PARK」イメージバス(東京都渋谷区)

従来の都市機能に商業施設・ホテルを融合させた新しいミクスユース型プロジェクトで、渋谷区立宮下公園を安全安心な環境へと整備し、街のさらなる賑わいを創出いたします。渋谷区立宮下公園で親しまれてきたスケート場やボルダリングウォールに加え、多目的運動施設を新設するほか、イベントも行なえる約1,000m<sup>2</sup>の芝生ひろばを整備し、フルフラットでバリアフリーな多機能空間を実現いたします。神宮前六丁目交差点の横断歩道新設による渋谷・原宿間の回遊性向上や、渋谷区立宮下公園における多様なイベントを通じた交流・コミュニティ形成促進など、新たな歩行者ネットワークと文化の情報発信拠点の形成を目指します。

※オープン時期については、新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合があります。

### 「三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド」2020年6月オープン

店舗数は従前から2倍の172店舗(アウトレット日本初出店13店舗、関東初出店3店舗)に拡大



「三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド」イメージバス(神奈川県横浜市)

洗練されたライフスタイルブランドやこだわりの地元飲食店など注目店舗が多数出店いたしました。海辺の環境を活かした施設づくりとフードコートの新設や賑わいを創出する広場などの共用部の充実によって、過ごしやすく滞在価値の高い施設に進化いたしました。また、マリーナ・地域の企業や団体、行政とのコラボレーションを充実・深化させ、より地域に根付いたアウトレット施設になって帰ってまいりました。

当社グループのバリューチェーンを活かし、多様化・高度化するお客様のニーズに対し、ハードとしての「すまい」に加え、ハードとソフトを融合させた「くらし」にかかわるサービスを提供いたします。

## 三井不動産レジデンシャル

## 「ザ・タワー横浜北仲」2020年2月竣工

## 複合施設「(仮称)馬車道駅直結 横浜北仲タワープロジェクト」が完成

横浜北仲エリアの新たなランドマークとして開発を進めてきた複合施設「(仮称)馬車道駅直結 横浜北仲タワープロジェクト」が2020年3月に完成いたしました。本プロジェクトは、みなとみらい線「馬車道」駅に直結した、交通アクセスの良好な立地に完成したミクストユースの街づくりです。横浜市最大規模・最高層を誇る分譲マンション「ザ・タワー横浜北仲」(総戸数1,174戸、5階～45階・52階～58階、2月竣工、3月入居開始)をはじめ、横浜エリア初進出となるサービス付き長期・短期滞在型宿泊施設「オークウッドスイーツ横浜」(総客室数175室、46階～51階)、および商業・文化施設「KITANAKA BRICK&WHITE (北仲ブリック&ホワイト)」から構成されます。超高層ミクストユースタワーとして横浜の新たな景観を創出するとともに、歴史的建物の保存・復元・活用により古き良き横浜の景観を保全し、新旧横浜の結節点として、横浜の歴史と伝統を未来に承継してまいります。



「ザ・タワー横浜北仲」(神奈川県横浜市)

## 三井ホーム

## NEW GRAN FREE(ニュー グラン フリー)発表

## 自然な「木」のぬくもりを融合

## 暮らしと都市の街並みに潤いとやすらぎをもたらす商品

水平ラインを軸にしたフォルムとタイルをあしらった縦に伸びる2本の壁面に、フラットルーフと片流れ屋根を組み合わせ、モダンなファサードの中に風格と落ちつきを表現いたしました。外壁・軒天井には、天然木の「ウエスタンレッドシダー」、サッシ(窓枠)には「北欧パイン材」を採用し、自然の「木」のぬくもりを演出。自然の素材美とモダンな造形美がしなやかに融合するデザインとすることで、都市の街並みに潤いとやすらぎをもたらします。



「NEW GRAN FREE」

ホテルやリゾートなど、お客様の視点に立って様々なタイプの滞在空間を付加価値の高いサービスとともに提供いたします。

## 三井不動産グループの新ホテルブランド『sequence』誕生

## 「sequence | MIYASHITA PARK」

## 「sequence | KYOTO GOJO」2020年開業\*

多様化する人々のニーズに応える“新しい形のホテル”を目指し、社外のクリエイターとタッグを組み、それぞれの強みやノウハウを活かすことで、新ホテルブランド『sequence』の構想に至りました。“個性と個性がそれぞれのスタイルをお互いに受け入れ、やさしくつながることで文化が生まれる”。そのような場所を生み出すことが『sequence』の目指すべき姿であると考え、“やさしいつながり”という理念を掲げました。新しい気づきに出会い、その場所ならではの考えが浮かび、多様な体験のきっかけとなる、そのような“やさしくつながる”特別な空間や体験を提供してまいります。

「sequence | MIYASHITA PARK」イメージバース  
(東京都渋谷区)「sequence | KYOTO GOJO」イメージバース  
(京都府京都市)

## 「HOTEL THE MITSUI KYOTO」2020年開業\*

## 国内最高級のラグジュアリーホテルが京都に誕生

「(仮称)京都二条ホテルプロジェクト」の正式名称を「HOTEL THE MITSUI KYOTO(ホテル ザ 三井 京都)」に決定いたしました。「HOTEL THE MITSUI KYOTO」は、世界中から観光客を集める京都において、当社グループの新たなフラッグシップとなる最高級ホテルを目指してまいります。京都では、永い歳月とともに日本独自の美しい文化・芸術・工芸品の数々が産み出され、また育まれてきました。この地に息づく伝統文化や美意識、精神性と三井家の伝統。それらが現代のデザイナーの手によるデザインと一体となり、歴史性と先進性が調和する滞在空間が生まれます。



「HOTEL THE MITSUI KYOTO」イメージバース(京都府京都市)

\*開業時期については、新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合があります。

## LOGISTICS FACILITIES

# ロジスティクス ともに、つなぐ。ともに、うみだす。



入居企業の皆様の課題解決のパートナーとして、多種多様なヒト・モノ・コトをつなぐ、既存の枠にとらわれない価値づくりに挑戦します。そして社会のさらなる豊かな暮らしに貢献いたします。

## 「三井不動産ロジスティクスパーク(MFLP)」さらなる事業拡大

### 船橋エリア「街づくり型ロジスティクスパーク」 「MFLP船橋Ⅱ」2019年10月竣工

物流施設へのニーズも多様化するなか、より先進的な物流施設の開発を進めております。当社が開発・運営する施設は、国内38物件、海外2物件の計40物件となり、事業開始からの累計総投資額は約5,700億円に達する見込みです。また、船橋エリアの「街づくり型ロジスティクスパーク」第Ⅱ期計画として「MFLP船橋Ⅱ」が2019年10月に竣工するとともに、同エリア内にフルオートメーション物流モデルを展示した物流ICT体験型ショールーム「MFLP ICT LABO 2.0」が2020年2月に稼働いたしました。人手不足等が深刻な課題となっている物流業界において、倉庫内物流の自動化・省人化ソリューションを提供してまいります。



「MFLP ICT LABO 2.0」

## SOLUTION PARTNER

# ソリューションパートナー お客様から信頼されるパートナーを目指して



豊富な経験と国内外のネットワークをもとに、当社グループの総合力を活かし、事業法人・公共法人・個人のお客様のパートナーとして資産課題の解決に資する多様なソリューションを提供いたします。

## 個人・企業オーナー様のための、資産経営コンサルティングサービス「Let's」



セミナーの様子



情報誌「Let's Plaza」

個人・企業オーナー様のための、資産経営コンサルティングサービス「Let's」は、有効活用、相続対策、老朽化対策など、お客様ご所有の不動産資産に関する様々な課題について、ご相談を承ります。「Let's」は当社グループ各社を束ねており、豊富な専門知識と実務経験を有する専任コンサルタントが、多種多様な事業メニューを持つ各社のノウハウの中からお客様一人ひとりにとって最適なソリューションを導きだし、ワンストップでご提案させていただきます。また、情報誌「Let's Plaza」にて、資産運用に関する最新情報を発信しております。

## GLOBAL

# 海外 世界各地で安定性と成長性に富んだポートフォリオを構築

日本で培ったノウハウや経営資源、グローバルなリレーションを活かし、海外での事業の付加価値向上に努めてまいります。欧米・アジアにおいてオフィスビル、商業施設、住宅およびホテル事業に積極的に取り組んでおります。

### 欧米

## ボストン市で「(仮称)イノベーションスクエアPhaseⅡ」計画への参画決定

米国マサチューセッツ州ボストン市にて海外において初の賃貸ラボ&オフィス事業となる「(仮称)イノベーションスクエアPhaseⅡ」に参画いたしました。当社は2019年5月より国内で賃貸ラボ&オフィス事業を開始していましたが、この度ライフサイエンス分野の研究開発が旺盛で成熟した市場を形成している米国・ボストン市への進出を決定いたしました。今後も国内、海外ともにライフサイエンス分野の研究を支えるインフラとして賃貸ラボ&オフィス事業を拡大する予定です。



「(仮称)イノベーションスクエアPhaseⅡ」イメージパース(米国・ボストン市)

### アジア

## オフィスビル開発事業「RMZエコワールド30」に参画決定



「RMZエコワールド30」(インド・バンガロール市)

### 当社グループ初のインド共和国への進出 バンガロール市ITパーク「RMZエコワールド30」に参画決定

本事業は、バンガロール市南東部のITパーク集積エリアにおける、RMZ社(Millennia Realtors Private Limited)フラッグシップITパーク「RMZエコワールド」内に所在します。RMZエコワールドは既に2街区、約20万坪が稼働しており、グローバルIT企業、金融機関、コンサルティングファーム等が入居。多彩な飲食店、クリニック、ウェルネスセンター、野外ステージなど、様々な利便施設を揃えているほか、就業者間の交流イベントや独自開発の就業者専用アプリケーションにより利便性を高める等、イノベティブな取り組みを行って良質な就業環境を提供しております。

## MAJOR GROUP COMPANIES

# 三井不動産グループ

「くらしのトータル・ソリューション」～くらしの様々なシーンに豊かさと潤いを～

当社グループは、「共生・共存」、「多様な価値観の連繫」という「&」マークの理念のもと、くらしの様々なシーンに「価値ある豊かさと潤い」をお届けしております。

### オフィスビル関連事業



三井不動産ビルマネジメント(株)



三井不動産ファシリティーズ(株)

- 三井不動産ファシリティーズ・ウエスト(株)
- 日本ビルファンドマネジメント(株)
- (株)NBFオフィスマネジメント
- 三井不動産TGスマートエナジー(株)

### 商業施設関連事業



三井不動産商業マネジメント(株)

- 三井不動産フロンティアリートマネジメント(株)

### 住宅関連事業



三井不動産レジデンシャル(株)



三井不動産リアルティ(株)

- 三井不動産レジデンシャルサービス(株)
- 三井不動産レジデンシャルサービス関西(株)
- 三井不動産レジデンシャルリース(株)
- 三井不動産リフォーム(株)
- (株)三井不動産アコモデーションファンドマネジメント

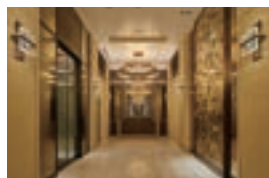


三井ホーム(株)



三井デザインテック(株)

### ホテル・リゾート関連事業



(株)三井不動産ホテルマネジメント

- 成田スポーツ開発(株)
- 白津開発(株)
- 大浅間ゴルフ(株)
- 伊勢志摩リゾートマネジメント(株)



(株)三井の森

### 海外事業



MFAホールディング(株)

- 英国三井不動産(株)
- 三井不動産アジア(株)
- マレーシア三井不動産(株)
- 台湾三井不動産股份有限公司

### その他



東京ミッドタウンマネジメント(株)



第一園芸(株)

- 三井不動産投資顧問(株)
- 三井不動産アーキテクチャルエンジニアリング(株)
- 三井不動産ロジスティクスリートマネジメント(株)
- 三井不動産ローン保証(株)
- (株)綱町倶楽部

## 三井不動産の

# 「スポーツの力」を活用した街づくり

スポーツには「する」「観る」「支える」などの活動を通じて、暮らす人々や働く人々、憩う人々の心身を健康にするだけでなく、新しいつながりを生みだし、コミュニティを活性化する力があります。「都市に豊かさと潤い」をグループステートメントに掲げ、経年優化的街づくりを目指す当社は、スポーツを魅力的な街をつくる上で重要な要素と捉え、「スポーツの力」を活用した街づくりを推進していきます。

## BE THE CHANGE

さあ、街から世界を変えよう。

「BE THE CHANGE さあ、街から世界を変えよう。」というスローガンを掲げ、「発信する」「つなぐ」「受け入れる」というテーマのもと、自らが変化となり、街づくりを起点に、人や地域や社会に良い変化をつくりだし、変えていくことを目指していきます。

### 東京2020オリンピック・パラリンピック ゴールド街づくりパートナー

日本橋シティドレッシング  
for TOKYO 2020



三井不動産スポーツアカデミー  
for TOKYO 2020



超ぶつうじゃない2020展  
by 三井不動産



東京2020ゴールド街づくりパートナー



※三井不動産は、不動産開発におけるゴールド街づくりパートナーとして、東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しています。

### スポーツ貢献

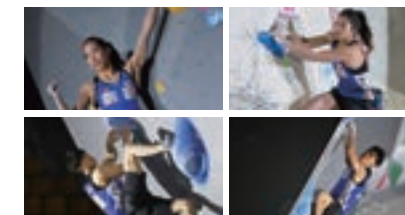
日本車いすラグビー連盟の  
トップパートナー



バスケットボール女子日本代表チームの  
オフィシャルパートナー



スポーツクライミング※の  
オフィシャルスポンサー



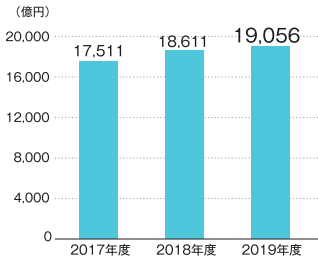
※公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会に属するスポーツクライミングカテゴリー

## 連結財務ハイライト

### 売上高

19,056億円

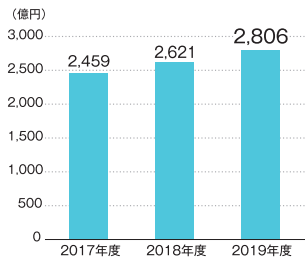
(前期比2.4%増)



### 営業利益

2,806億円

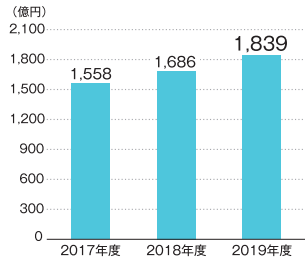
(前期比7.0%増)



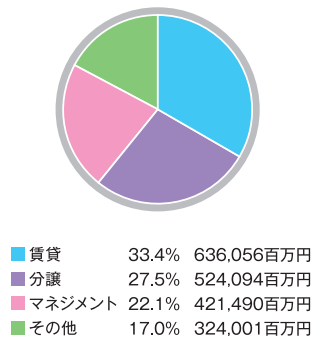
### 親会社株主に帰属する 当期純利益

1,839億円

(前期比9.1%増)



### セグメント別売上高構成比



### 連結貸借対照表

(2020年3月31日)

(百万円)

科目	前期	当期
流動資産	2,117,238	2,393,566
固定資産	4,685,492	5,001,792
有形固定資産	3,430,326	3,677,609
無形固定資産	70,156	75,532
投資その他の資産	1,185,010	1,248,650
資産合計	6,802,731	7,395,359
流動負債	1,109,358	1,039,761
固定負債	3,272,567	3,869,071
うち有利子負債	2,906,610	3,481,117
負債計	4,381,926	4,908,833
株主資本	1,684,101	1,767,804
その他の包括利益累計額	658,411	640,875
新株予約権	1,285	1,454
非支配株主持分	77,007	76,391
純資産計	2,420,804	2,486,525
負債・純資産合計	6,802,731	7,395,359

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/ir/library/er/index.html

### 株式の状況 (2020年3月31日)

株式の状況		
発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
3,290,000,000株	979,250,227株	34,297名

2019年度当社配当金		
科目	中間配当金	期末配当金
一株当たりの配当金	22円	22円

### 自己株式の取得および消却について

当社は、株主還元への拡充を目的とし、以下のとおり自己株式の取得および消却を実施いたしました。

自己株式の取得		自己株式の消却	
取得した株式の総数	14,834,300株	消却した株式の数	12,174,500株
株式の取得価額の総額	30,999,721,497円	消却日	2019年11月29日

※取得した株式の数は、2019年5月10日の取締役会決議により取得した自己株式6,189,100株および2020年3月18日の取締役会決議により取得した自己株式8,645,200株の計となります。

また、当社は、株主還元への拡充を目的として機動的な自己株式取得を実施するため、2020年5月12日開催の取締役会において、以下のとおり自己株式取得の決議を行ないました。

取得する株式の総数の上限	10,000,000株	株式の取得価格の上限	10,000,000,000円
--------------	-------------	------------	-----------------

### 会社概要 (2020年6月26日)

商号	三井不動産株式会社 Mitsui Fudosan Co., Ltd.
本社	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 TEL. (03) 3246-3131 (代表番号)
支社	関西
支店	北海道 東北 千葉 横浜 中部 京都 中国 九州

設立	1941年7月15日
資本金	339,766,919千円
従業員数	1,678名 (2020年3月31日現在)
ホームページアドレス	https://www.mitsuifudosan.co.jp/

### 役員体制

#### ●取締役・監査役

代表取締役会長	取締役	取締役 (非常勤)	常任監査役
岩沙 弘道	藤林 清隆	江川 雅子	佐藤 雅敏
代表取締役社長	小野澤 康夫	野木森 雅郁	石神 裕之
菰田 正信	山本 隆志	中山 恒博	監査役 (非常勤)
代表取締役	植田 俊	伊東 信一郎	加藤 義孝
北原 義一	浜本 渉		真砂 靖
			尾関 幸美

#### ●執行役員

社長執行役員	常務執行役員	執行役員	
菰田 正信	船岡 昭彦	齋藤 宏樹	古田 貴
副社長執行役員	植田 俊	鈴木 眞吾	小野 雄吾
北原 義一	三木 孝行	森 郁雄	中村 健和
藤林 清隆	浜本 渉	川村 豊	藤岡 千春
小野澤 康夫	広川 義浩	徳田 誠	金谷 篤実
専務執行役員	弘中 聡	加藤 智康	斎藤 裕
川本 正一郎		富樫 烈	持丸 信彦
山本 隆志		山下 和則	若林 瑞穂

#### ●グループ執行役員

グループ上席執行役員	グループ執行役員		
井上 徹	富川 秀二	大林 修	嘉村 徹
守屋 秀樹	世古 洋介	山田 貴夫	大澤 久
	池田 明	遠藤 靖	児玉 光博

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	上場金融商品取引所	東京証券取引所
定時株主総会	毎年6月	証券コード	8801
公告方法	当社ホームページ https://www.mitsuifudosan.co.jp/に掲載いたします。ただし、やむを得ない事情により電子公告をすることができない場合は、東京都内において発行する日本経済新聞に掲載して行います。	株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
		同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取増請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。なお、証券会社等に口座がないため特別口座にて管理されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

### 単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式 (100株未満) をお持ちの場合、以下の制度をご利用いただけます。

- 1) 単元未満株式を当社に売却する (買取制度)
- 2) 単元株式 (100株) にするため、不足する株数の株式を当社より購入する (買増制度)

お手続きの詳細内容につきましては、口座を開設されている証券会社等までお問い合わせいただけますようお願いいたします。なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

### 上場株式配当等の支払いに関する通知書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。





## 特長1 幅広いカテゴリーのショップ

ファッション、コスメ、スポーツ、アウトドア、生活雑貨等、幅広いカテゴリー約350ショップ、数十万アイテムが揃う通販サイトに!

会員数も約250万人を突破し、ますます幅広いお客様に利用いただけるサイトに進化し続けます。



## 特長2 試着も返品も出来る &モールデスク!



ららぽーと、ラゾーナ川崎プラザ、ダイバーシティ東京 プラザ等全17施設で、『&mallデスク』を展開中。『試着が出来ない。』という悩みは、『&mallデスク』で解決を!

※1ご注文時、&mallデスクでの受取を選択しただけの商品がございます。  
※2一部対象外の商品がございます。返品手数料がかかる場合がございます。

施設での受取で  
**送料無料!※1**



受取時にその場で  
**試着可能!**



施設で  
**返品可能!※2**



## 特長3 &mallでもポイントがたまる!つかえる!

ららぽーと、ラゾーナ川崎プラザ、ダイバーシティ東京 プラザ等でもつかえる三井ショッピングパークポイントが&mallでもたまる!1ポイントからつかえる!



## 特長4 送料もお得に!

1ショップあたり3,000円以上のご購入で、『送料無料!』  
&モールデスクなら『送料無料!』



## 特長5 充実するスタッフの おすすめコーディネート

ららぽーと、ラゾーナ川崎プラザ、ダイバーシティ東京 プラザ等で働くショップスタッフがおすすめするコーディネートを毎日更新中!!お気に入りのスタッフを探してみよう!

